

習志野市光輝く高齢者未来計画 2018(高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画)
における令和2年度中間評価について

(1) 評価方法

計画に定めている各施策の個別目標に対する取組の達成状況を年度ごとに評価。

● 時点

中間評価(4月～9月末)と実績評価(10月～3月末)として、年2回実施。

● 評価基準

千葉県で定めている評価基準に基づき、取組の達成状況を評価。

評価	目標を数値化しているもの
◎	達成率 80%以上
○	達成率 60%～79%
△	達成率 30%～59%
×	達成率 29%以下

評価	目標を数値化していないもの
◎	達成できた
○	概ね達成できた
△	達成はやや不十分
×	全く達成できなかった

(2) 評価結果【資料(1)－1】

基本施策	◎	○	△	×	施策数
基本目標1 自分に合った生活場所と介護サービスの充実					
1-1 介護サービス等の提供体制の整備		2	2		4
1-2 高齢者の住まいの確保		1			1
1-3 介護サービスの質の確保			1	1	2
1-4 介護給付の適正化		2	4		6
基本目標2 安定した日常生活のサポート					
2-1 高齢者相談センターの運営	2				2
2-2 介護予防・日常生活支援総合事業 (介護予防・生活支援サービス事業)			2		2
2-3 医療と介護の連携体制の構築	1	1		1	3
2-4 認知症施策の推進	1				1
2-5 高齢者の見守り	1				1
2-6 高齢者の権利擁護			1		1
基本目標3 いつまでも元気に暮らせる健康づくり					
3-1 成人期から取り組む健康づくり		2			2(1)
3-2 介護予防・日常生活支援総合事業 (一般介護予防事業)					0(4)
基本目標4 地域で支え合う仕組みの拡大					
4-1 高齢者を地域で支える仕組みの拡大	1		1	2	4
4-2 高齢者の社会参加の拡大		1		3	4(3)
合 計	6 [18.2%]	9 [27.3%]	11 [33.3%]	7 [21.2%]	33(8)

注1:()内は、実績評価のみ行う施策の数を表しています。